

一般財団法人 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、英霊顕彰や遺族支援など様々な活動のために賛助金を募っております。本会は、これまで英霊の顕彰並びに戦没者遺族の福祉増進をはかるため、日々活動を行ってきたところでございますが、東日本大震災により収益部門であった九段会館が閉鎖したことに伴い、現在、慰霊友好親善事業をはじめ遺骨収集・慰霊等各種事業の継続が大変厳しい状況にあります。

本会といたしましては、各種事業を行うにあたり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者ご遺族並びに本会と関係する、本会の諸事業にご賛同される皆様より一層のご支援、ご協力を仰がなければなりません。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

※賛助金につきましては、誠に勝手ではございますが、お一人様1万円程度からお願いしております。

賛助金のお振込みは

●郵便振替 00130-2-694929 ●みずほ銀行 九段支店 普通預金 09809930
口座名は必ずしも「一般財団法人日本遺族会」で「ザイ」二ホンイソクカイ

※ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5621)までお問い合わせ願います。

好業 友事 慰親 靈善

遺児巡拝 参加者募集

洋上慰霊等13地域を実施

日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の平成二十七年参加者を募集している。参加資格は、本年度実施地域で父等を亡くした戦没者の遺児。参加費は10万円。本年度は終戦70周年記念事業として、洋上慰霊を計画。南西諸島沖、台湾、パシフィック海峽、フィリピン東方沖、パラオ諸島沖、マリアナ諸島沖等を巡る。お申込みは各都道府県遺族会へ。

一度は亡き父の戦没地を訪れ慰霊をしたいとの戦没者遺児の切なる想いを、今年度には、終戦70周年記念事業として、洋上慰霊を含む十三地域を巡る。参加費は、これまでに約一万三千人の遺児が参加している。

本年度は、終戦70周年記念事業として、洋上慰霊を含む十三地域を実施する。要集要項は次の通り

▼参加費 10万円
▼申込方法 在任する各都道府県遺族会事務局へ。

実施概要

実施地域	実施時期	募集人員	申込締切
1 旧満州	平成27年 8月3日～8月12日	30人	6月22日
2 旧ソ連	平成27年 8月24日～9月1日	29人	7月13日
3 西部ニューギニア	平成27年 9月9日～9月18日	35人	7月28日
4 ボルネオ・マレー半島	平成27年 9月16日～9月25日	30人	8月4日
5 マリアナ諸島	平成27年 9月24日～9月30日	20人	8月12日
6 東部ニューギニア	平成27年 10月3日～10月10日	60人	8月26日
7 中国	平成27年 10月8日～10月16日	45人	8月28日
8 トラック・パラオ諸島	平成27年 10月31日～11月7日	30人	9月18日
9 ソロモン諸島	平成27年 11月7日～11月14日	20人	9月25日
10 ミャンマー	平成27年 11月13日～11月22日	45人	10月1日
11 フィリピン	平成27年 11月25日～12月2日	120人	10月13日
12 洋上慰霊	平成28年 3月1日～3月10日	400人	12月5日

(特定地域)

1 マーシャル・ギルバート諸島	平成27年 12月5日～12月13日	36人	8月22日
-----------------	--------------------	-----	-------

※順の選択はできませんのでご了承ください。

お父さんへ

第50回

本日(こ)シベリアの地に眠られる五万五千人余の日本人英霊に対し、友好親善の戦の犠牲者を後世に伝える英霊の顕彰として慰霊に来られたことに感謝し、心から哀悼の意を表するものに感じます。

先の大戦から六十八年目の今日、日本は豊かな国になり私達遺児も高齢化社会の一員となりました。しかし、燃業の地たるこを思ふと、二度と

この様な犠牲を払ってはいけないと心に誓い、戦争の犠牲者を後世に伝える英霊の顕彰につとめていく覚悟です。

想は父が亡くなった昭和二十一年は私に五才、妹が二才の時でありました。戦後の何もなっていない時代を経ようやく私達が成人し頃、母の苦勞も報われたいと思ひます。

今は母は九十三才になり、もの忘れはあるものの元気に暮らしております。孫やひ孫たちと交流し家族の健康を祈せながら、お父さんのお陰と神仏に祈っております。

私も妹も本当に長かた戦後の道のりですが、今では健康に感謝し地獄のごとや色んなことに精を出しております。

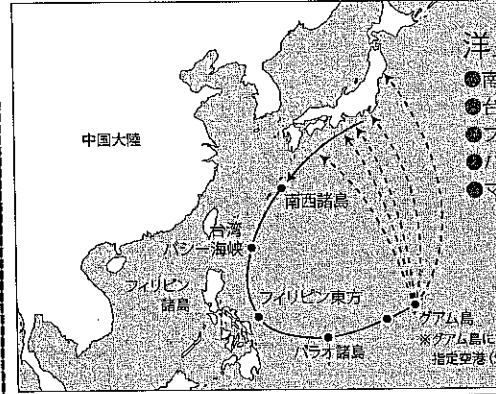
お父さんどうぞ安らかにこのシベリアの大地にお眠り下さい。そして遠くから私たちを守護して下さい。

最後に、日本遺族会の方々をはじめ関係各位の皆様にお世話になりましたことをご厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

都道府県遺族会事務局へ。参加者の資格審査に当たり、申込書の記入項目の全てに記入を要するので、事前に申込用紙を取り寄せていただき、記入項目に不明な点(戦没者の姓(氏名等)があれば各遺族会に相談し

条件を満たさなければ提出願いた。なお、申込人数の多い場合は選考となる。

また、巡拝地域や実施時期等は、相手国や交通機関等の事情で変更、延期または中止となる場合があるため、予め承知を願いたい。

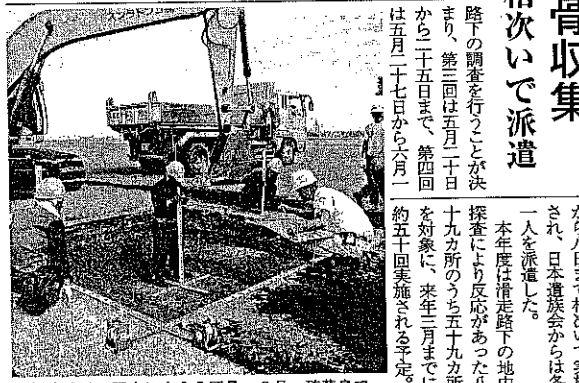


硫黄島遺骨収集 掘削立会相次いで派遣

厚生労働省は、今年四月より硫黄島戦没者遺骨収集事業に掘削立会を相次いで派遣している。

掘削立会、防衛省が実施した地中探索により反応があった区域のうち、硫黄島島嶼部基地指定路下の反応箇所について、重機等による掘削調査の土木業務を実施し、遺骨の確保を行うことを目的としている。

掘削立会の第一回は、四月八日から十三日まで、第二回は現地事情により中止となった。第一回以降は当初の実施計画を見直し、派遣期間を五日間に短縮して十日に集中して進められている。



九月八日 オルハ郊外バクランにて 平成二十五年旧ソ連参加者 福井県坂本成伸・堀多佳子氏追悼文より抜粋

本会諸活動への 賛助金のお礼

加藤賢治 池田寛代、白濱アケミ 谷本晴栄、宇都川洋子、山田道子、小西ナツ子、松本ナチ、シミズアキラ(以上、五月一日から五月末日まで) 皆様からいただきました賛助金は、本会が実施する各種慰霊事業などの活動費用に利用させていただいております。

誠にありがとうございました。

本会諸活動への 賛助金のお礼

本紙(今回)でもお願いしていますが、都道府県名については、送金方法により居住地域が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。お礼申し上げます。

賛助者名(敬称略)：カタカキ名は銀行振込、漢字名は現金書留等

角田廣美、荒川真美子、坂野美子、片岡利行、百武泰明美、白田洋子、竹本盛光、島田寛代、藤野賢

本会諸活動への 賛助金のお礼

本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報(個人情報保護法)の定めにも、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせください。

戦後70年写真展

知っていますか
70年前のこと

三期に分けて12月20日まで開催中

昭和館

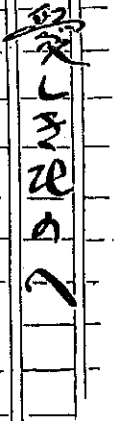
昭和館では、戦後七十周年写真展を開催中、三期に分けて十二月二十日まで開催する。また、平成二十七年三月二十一日から五月十日まで特別企画展「戦後七十周年 よみがえる日本の姿」オーストラリア戦争記念館所蔵写真展を開催した。英連邦軍兵士が撮影した戦後の兵と東京を約一〇〇点の写真で紹介し、期間中に二万九千八百八十三人が来場し好評のうちに終了した。

昭和館では現在「戦後七十周年写真展」を開催中、三期に分けて十二月二十日まで開催する。また、平成二十七年三月二十一日から五月十日まで特別企画展「戦後七十周年 よみがえる日本の姿」オーストラリア戦争記念館所蔵写真展を開催した。英連邦軍兵士が撮影した戦後の兵と東京を約一〇〇点の写真で紹介し、期間中に二万九千八百八十三人が来場し好評のうちに終了した。

辞世の書

陸軍准尉 北野 正憲

昭和十八年十一月五日
ニューギニアブロンツ東飛行場にて戦死
鳥取県東伯耆郡赤碓町出身 二十四歳

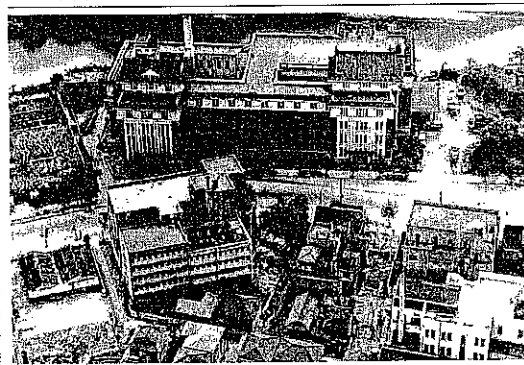


父上様、母上様
謹みて正憲辞世の言葉を閉陳申し上げます。
過去二十有余年、永々の御養育下されました事を厚く御礼申し上げます。有難うございました。その間、何一つ孝行のできなかった事を、御許し下さい。私も此の歴史的大東亞戦に参加でき、帝国軍人として国家に御奉公できました事を嬉しく思っております。小さい時より軍人を志しその願いが叶って身を國家に捧げる事は、私として最大の宿命であったのです。
(中略)
軍人の父として又母として、國家に盡した功勞は実に最大の名譽であり是以上の光榮はありません。決して泣いて下さいませぬ。血湧き肉躍らせつつ勇躍征途に登りし空中戦の花と散った南海の大海に向って、正憲はよくやっつたいと努めて下さい。そして声の続く限り勇戦を三唱して下さい。
(中略)

時過りて若芽吹く桜の春來たれば、情國の花の下で老いた父上母上様を始め兄弟揃って再会する日を待っています。親戚一同様にも生れお世話になりました。何も遺すことが出来なかつた事を御許し下さい。正憲の魂は故郷の仏壇にあり、北野家代々の繁栄を守り私は永遠に生きています。
北野正憲

(原文のまま)
昭和二十七年六月靖國神社社頭掲示
愛しきものへ

構成され、焼け跡や英連邦軍基地内の日本人と兵士の交流の様子などを写真約一〇〇点を映像で紹介。特別企画展「戦後七十周年 よみがえる日本の姿」オーストラリア戦争記念館所蔵写真展を開催した。英連邦軍兵士が撮影した戦後の兵と東京を約一〇〇点の写真で紹介し、期間中に二万九千八百八十三人が来場し好評のうちに終了した。



「戦後七十周年写真展」より空襲を受けた軍人会館(九段会館)の周辺
=昭和二十年九月五日(米国立公文書館提供)

九段短歌

選者 三井 勝生
船橋市 中村 政子
江門 得二
浜松市 河間 徳一
豊後高田市 安藤 幸枝
太田市 石川 十一
日野市 草刈 薫
宮城県 西條 實
青森県 田中 恭子

國の爲に、げし人のいさしは語りつがなむ何時の世までも
舟に添ひて白濁手向ける西陸下達きパラオの戦没の神に
ミンマーに父の戦跡跡たはらわしはイラワジ河へ白濁手向ける
夕陽にカタル飛び交え雲がモンテナルバの暮を叩く
戦地にある父の手紙にうれし菊の押花日本の香り
スマートで御筆となりし父の頭八十路を過ぎし夢の隙に
母の忌にこし咲き白ぼたん一本切りて供へる朝
シペリアの極寒の地へ植死せる父に重なるゲルニカ

遺骨収集参加者募集

日本遺族会では、平成二十七年年度遺骨収集推進事業の派遣者を募集している。追加の派遣地は、硫黄島、パラオ、東部ニューギニア、ミャンマー、ビスマーク、ソロモン諸島。

派遣地	実施時期	申込期間	定員
硫黄島 収骨派遣 第3期	未定	随時	7名
硫黄島 収骨派遣 第4期	未定	随時	7名
(南方) パラオ	12月上旬～中旬	10月22日	2~4名程度
(南方) 東部ニューギニア	28年1月下旬		
(南方) ミャンマー	26年2月上旬	12月17日	
(南方) ビスマーク・ソロモン諸島	28年3月上旬	1月21日	

※地域・期間・定員は現在の予定であり変更・延期・中止・追加する場合があります。
※日ソ連地域は募集を終了しました。

足利市 西村三代
富士吉田市 菅沼 勝田
加吉川市 岡田 徹也
鳥取市 松尾美津子
甲州市 三森 一雄

戦後、自軍の大学の将校が靖國神社社頭に走つて来た。そこでマツカーサが上智大学のブルーピナル神父に意見を求めた。神父の答は「いかなる國家も、國家の爲に死んだ人々に対し敬意を払ふ権利と義務があるといへる(怒)もし靖國神社を焼くとしたらそれはその行為が米軍の歴史として不名誉極まる汚名となつて残ることであらう」と言つてマツカーサに意見を思い止めた。七〇年を経過した今、靖國神社存立の理由を振り返り、神父に対し敬意と敬意を払ひたいと思ふ。(選者)

あなたの脳年齢は何歳ですか?

0120-04-9898

0120-04-9896 (4時間)

0197-0822 (東京地区)

脳年齢検査 6,500円

物忘れが増えたら要注意!!

上の写真の結論
ミチ子さんは年齢八十七歳だが、記憶力も確かで言葉も行動もハツシヤとして、そんな彼女の脳年齢はなんと三十二歳。いったい、この秘訣はどこにあるのだろうか。

意外な事実が分かった。一人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない。百年にわたると信じられてきた定説が覆された。一九九八年、アメリカのカスウェーデンの研究チームは、学習に関わる脳細胞が大人の脳内で新たに作られていることを確認。また、日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、老化によっておとろえてしまった脳も若返るというわけだ。

そこで、脳細胞が主成分の健康食品を摂取したミチ子の脳年齢を調べてみたところ、八七・五歳の被験者が満了したという。その中のひとり、六十二歳の女性に話を聞いた。彼女は、数年前から物忘れがひどくなってしまった。数年前、物忘れがひどくなってしまった。数年前、物忘れがひどくなってしまった。数年前、物忘れがひどくなってしまった。